

学校法人 筑紫海学園

香椎幼稚園
〒813-0003 福岡市東区香住ヶ丘1-2-3
TEL 092-681-3320
つくしみ山荘
〒879-4912 大分県玖珠郡九重町湯坪柳釣1585-9
TEL・FAX 0973-79-3408

筑紫海会報

同窓会HP「筑紫海会」http://www.tukusimikai.org

発行者 福岡女子大学同窓会
筑紫海会
発行所 〒813-0003 福岡市東区香住ヶ丘1-2-3
香椎幼稚園内
TEL・FAX (092)671-6360
振替口座01780-7-26212
印刷 樋口印刷



31年

さようならそしてありがとう



学校法人筑紫海学園
「つくしみ山荘」廃業決定の
経過報告と今後について

法人理事長 福田 順子
法人常務理事 上村 元子

会員の皆様には学校法人筑紫海学園の事業にご協力頂きまして誠に有難うございます。筑紫海学園の収益事業「つくしみ山荘」は開設以来31年間にわたり同窓生の財産として皆様の厚い情熱で育まれてきましたが、去る7月31日をもって閉鎖いたしましたことになりまし

鎖いたしましたことになりました。特に設立に際してご尽力くださいました先輩方をはじめ、久しく山荘を愛用頂きました皆様には、心より感謝申し上げます。
1. 山荘開業時の概要
「つくしみ山荘」は、第四代富安アサヨ同窓会長と当時の会員の多大な尽力により、大分県玖珠郡九重町の二千坪の敷地に建設、昭和52年10月に開業されました。総工費は約六千万円。内訳は会員他の出資金三千三百万円、母校後援会三百万円、香椎幼稚園四百万円、銀行借入金二千九百万円、会員他の出資金千五百万円が寄付、残額は昭和63年に返済、銀行借入金は昭和60年に完済されました。昭和54年、学校法人筑紫海学園の収益事業として認可、併合されていま

2. その後の経緯
開業後30余年、山荘は同窓生と学生の親睦と研修を目的に発展し、昭和60年から平成6年の10年間は宿泊者数二千人を超える盛況期を迎えました。しかし、その後の宿泊者数は減少、近年は経営

過去5年間の経営実態

(単位：千円)

Table with 5 columns: 項目, 15年度, 16年度, 17年度, 18年度, 19年度. Rows include 宿泊数(人), 収入, 経費, 利益(損失).

宿泊料7,140円(会員6,090円)

その後の経緯
開業後30余年、山荘は同窓生と学生の親睦と研修を目的に発展し、昭和60年から平成6年の10年間は宿泊者数二千人を超える盛況期を迎えました。しかし、その後の宿泊者数は減少、近年は経営

築紫海会より毎年百万円の補助を得ていますが、この赤字は防ぎきれない状態です。同窓生の宿泊は年間延べ150人程度、また、本校学生ゼミ等の利益は約六千万円。築紫海会より毎年百万円の補助を得ていますが、この赤字は防ぎきれない状態です。同窓生の宿泊は年間延べ150人程度、また、本校学生ゼミ等の利益は約六千万円。



'91年 第1回同窓生ツアーの様子

用は皆無となりました。築紫海会からの補助百万円により、実質赤字は各年の損失に百万円をプラスしたもの。5年間の実質累積赤字は約千六百万円、現在までの欠損は積立てから補填。

4. 重要な問題の発生
休業後の対応を議論するため「つくしみ山荘検討委員会」を結成。委員は筑紫海会理事、支部長、クラス委員、法人理事、山荘に関わりの深い会員の14名。結果を理事長に答申。始動は急務であり、休業決定を受けて、第1回委員会を4月12日に開催し、

3. 休業決定
現況につき会員の意向を聴取しました。
◆歴代会長・副会長懇談会(平成19年9月)
「創立30年、同窓生、学生の親睦と研修の使命は充分果たされた」
◆支部長会議(平成19年11月山荘宿泊)
「この宿泊施設、設備、内容では存続は無理」
◆クラス委員会(平成19年12月)
「管理人の配慮が不足」
◆筑紫海会理事会(平成19年12月)
「補助金を毎年出している。早い閉鎖を閉鎖の声を圧倒的でした。理事長は評議員会の意見を聴取し、これらの意見を参考に、法人理事会(平成20年3月5日)は「平成21年3月31日をもって山荘の営業を休業する」ことを決定いたしました。

◆現在の建築物で経営形態を変えた営業
◆新築建物による新規営業
◆土地の売却
◆その他
を検討することになりました。
第2回委員会(5月17日)において、担当委員より重大発言がありました。専門家によると「つくしみ山荘建屋は全体に壁量が不足して、外部の壁に筋交いなどがなく、改装によって開口部をふやしている。耐震性に問題があり、大規模な構造改修が必要」とのことです。これは現在の営業にも関わる重大事であり、急遽、正式に耐震性を含む全面的な建物診断を実施しました。診断日(5月26日)には理事長他5名が立ち会い、6月中旬「つくしみ山荘建屋調査報告書」を受領。しかし、結果は変わらず、加えて対風圧力の欠陥と経年変化とメンテナンス不足により、構造材の劣化と基礎軸組のゆがみ等が指摘され、「今後継続使用するのであれば、安全性を鑑み十分な耐震改修を行

うべき」との結論でした。この耐震改修は新築以上の費用を要するそうです。
5. 廃業決定
これを受け第3回委員会(6月22日)が開かれ「不慮の災害による宿泊者の安全が保証されない建築物での営業は即刻、停止すべきである」と理事長に答申。直ちに、平成20年度第1回法人理事会(7月4日)が開催され、宿泊者の安全確保から、現在の山荘建屋での営業は行うべきではない。「つくしみ山荘は、平成20年7月31日をもって廃業する」ことを決定しました。

5. 廃業決定
これを受け第3回委員会(6月22日)が開かれ「不慮の災害による宿泊者の安全が保証されない建築物での営業は即刻、停止すべきである」と理事長に答申。直ちに、平成20年度第1回法人理事会(7月4日)が開催され、宿泊者の安全確保から、現在の山荘建屋での営業は行うべきではない。「つくしみ山荘は、平成20年7月31日をもって廃業する」ことを決定しました。

筑紫海会は大学を後援する立場
日々、秋らしさを感じる今日この頃です。日頃から筑紫海会の活動にご理解ご協力をいただき深く感謝いたします。さて、最近、同窓会の皆様に様々な通信文が届き、その件につき同窓会に問い合わせがあります。そこで、ここに同窓会の立場を改めてご説明いたします。

直ちに予約の中止、受付けは断り状を発送。歴代会長・副会長、支部長、クラス委員、法人評議員、母校関係、旧山荘関係者、これまで利用の方々に廃業を通知しました。
廃業により現建屋の使用は不能となり第4回委員会(10月予定)で跡地利用の議論が行われます。「廃業」という大転換にあたり、付随する様々な問題が押し寄せていますが、筑紫海会会員の皆様のご理解のもと、乗り切っていきたいと願っております。

直ちに予約の中止、受付けは断り状を発送。歴代会長・副会長、支部長、クラス委員、法人評議員、母校関係、旧山荘関係者、これまで利用の方々に廃業を通知しました。
廃業により現建屋の使用は不能となり第4回委員会(10月予定)で跡地利用の議論が行われます。「廃業」という大転換にあたり、付随する様々な問題が押し寄せていますが、筑紫海会会員の皆様のご理解のもと、乗り切っていきたいと願っております。

現在、福岡女子大学改革の状況は県が設置した「福岡女子大学の抜本改革に向けた準備委員会」で議論され、この議事録は県のホームページに掲載、筑紫海会のホームページからも閲覧できます。大学はこの改革を最後の機会だと真摯に受け止めています。また、同窓会の規約に

従って同窓会では、署名活動などは一切行ないません。このような行動は、大学としての新しい出発である福岡女子大学改革に対し、決して有益な結果を招くものとは思われません。学長も同窓生に対し「本学の改革を温かく見守ってほしい」と要望されております。どうか同窓会の立場を充分にご理解いただき、慎重に行動していただき、よろしくお願い申し上げます。

「筑紫海会」は、同窓生と学生の親睦と研修を目的に発展し、昭和60年から平成6年の10年間は宿泊者数二千人を超える盛況期を迎えました。しかし、その後の宿泊者数は減少、近年は経営

「筑紫海会」は、同窓生と学生の親睦と研修を目的に発展し、昭和60年から平成6年の10年間は宿泊者数二千人を超える盛況期を迎えました。しかし、その後の宿泊者数は減少、近年は経営

波紋

紺碧の空に大きな枝を広げた楠並木、その通りに面した庁舎は、前年迄は、全国で最も知名度の低い宮崎県庁です。五十数年前、縁あって北九州市から移り住んだ頃は、宮崎県?何処にあるの、田舎でしょ?今では「あの有名な知事さんの県ですわ」最近、県庁の見学者が早朝より列をなし、静かな楠並木通りも、観光客であふれています。観光県宮崎は元気で、筑紫海会宮崎支部総会

新人会員増加がみられるようになり、感謝してまいります。今年出席の一番若い会員は、宮崎日日新聞の生活文化情報誌パームス(発行部数14万部)に勤務、その7月号に「24才になりました。最近、自分の身の回りがガラリと変化し、少々バテ気味だったので...。先日、大学の同窓会に参加して、偉大なる先輩を前にして、自分の悩みがちっぼけに見えてきました。筑紫海会宮崎支部の皆様ありがとうございます。」蔵野早苗さん(大54国)と編集後記に載せていましたが、今後のご活躍を期待しています。宮崎支部は元気で、現役の私も元気で。天野 菁子(大1生)

母校で 生涯学習

「心と体の健康に かかわる住まいの光」

人間環境学部 生活環境学科教授 森田 健

紙上再録



人間は進化の過程における自然環境との適応の結果、体温、睡眠・覚醒、ホルモン分泌などの生体リズムを獲得した。健康で快適な住まいを考える場合、この生体リズムの一つであるサーカディアンリズムを基本としてヒトと環境のかかわりを考えることが非常に重要であり、今日の人工環境化が急速に進む現代生活環境を考えるキーワードである。しかしこれまで、この考え方に従った住まいの計画の手がかりが少なく、実際の計画への反映は少ない。

サーカディアンリズムは、脳にある「体内時計」によってコントロールされており、この基本的な周期は約25時間である。ヒトの場合、「光」や「家庭・学校・職場などの社会的接触」などのリズムを整える因子(同調因子)を手がかりに、毎日25時間を24時間に調整している。私はこれまで、生活環境の中でいつ(朝・昼・夜間)、どのような(色温度・波長分布)光を、どの程度(照度)受けたかという経験が心と体に及ぼす影響について、サーカディアンリズムの指標であるメラトニンホルモンなどを用いて研究を進めてきた。メラトニンホルモンは、免疫系や睡眠などに関連した内分泌系物質であり、昼間に比べ夜間にその分泌量が増加する。メラトニンホルモンの分泌増加は体温低下につながり、このことが良質な睡眠を確保する上で重要とされている。さらにメラトニンホルモンの分泌や体温のサーカディアンリズムを安定なものとする、すなわちリズムの位相が社会的時間と合致していることや、リズムの振幅が大きく確保されていることが、生理的(体)のみならず心理的(心)健康にとって非常に重要である。

私たちの実験から、昼間に高照度を経験するほど、夜間のメラトニンホルモンの分泌が促進され、それとともに体温はより低く低下すること、また心理的にも昼間を高照度環境下で過ごしたときには不安傾向が小さく、翌朝の覚醒度も高いことが確認されている。さらに夜間の体温低下とメラトニンホルモン分泌に対して、同じ照度であっても光の質(色温度、波長分布)によって異なる影響が見られ、高色温度の白っぽい光は低色温度の赤っぽい光に対して、より強く夜間の体温低下とメラトニンホルモン分泌を抑制する。

約130年前に白熱灯、約70年前に蛍光灯が発明されて以降、我々の生活環境に欠かせなくなった人工照明の計画を、単に明るさを確保するという視点だけでなく、心と体への影響からも考える必要がある。特に乳幼児・高齢者など行動に制約を受けている人々、そして光環境の大半を人工照明にゆだねる都市生活者は、夜の照明だけでなく、朝から昼の照明(光)に配慮した計画が重要となる。

『源氏物語』と『長恨歌』

文学部 国文学科教授 田坂 憲二

平成二十年度の土曜公開講座は「日中文化から環境問題まで」というテーマであったので、『源氏物語』の中に引用されている、唐の玄宗皇帝と楊貴妃の悲恋を題材とした、白楽天の『長恨歌』についての報告を行った。



りに宮廷の人々も眉をひそめ、「唐土にも、かかることの起こりにこそ、世も乱れあしかりけれどやうやう、天の下にも、あぢきなう人のもてなやみぐさになりて、楊貴妃の例も引きいでつくくなりゆく」と記されている。やがて、帝と更衣の間には光源氏が誕生するが、源氏三歳の年に、周囲の人々の嫉み妬みに耐えきれなかつたかのように、桐壺更衣はこの世を去る。残された帝の悲嘆は甚だしく、「明け暮れ御覧する長恨歌の御絵、亭子院の描かせたまひて、伊勢貫之に詠ませたまへる、やまとことのはをも、唐土の詩をも、ただその筋

をぞ枕言にせさせたまふ」という有様であった。桐壺更衣の実家には、三歳の光源氏と祖母である故按察使大納言の北の方が残された。帝は悲しみに沈む更衣の実家に頼み命婦を遣わし、命婦は祖母からの手紙と亡き更衣の形見の「御髪上げの調度めく物」を持ち帰るが、帝はこれが「亡き人(楊貴妃)の住みか尋ねいでありけむしるしの釵ならましかば」と思っているのである。帝は生前、桐壺更衣と、『長恨歌』の詩句そのままに「翼を並べ、枝をかさはさむ」と約束していたのに、それが叶わなかつた運命を嘆くのであつた。

このように、光源氏の両親である桐壺帝と桐壺更衣の悲恋は、『長恨歌』の世界を色濃く反映しているものである。いわば『長恨歌』に囲繞されているといつてもよい。そのほか、夕顔との出会いや葵の上の死を物語る場面でも『長恨歌』の詩句が明瞭な形で引用され、光源氏の物語の始発と終末の二箇所のみ見られるキー・ワードである「幻(まぼろし)」という語もまた『長恨歌』の世界を引きずっているものであることを考えると、この作品が『源氏物語』に与えた影響の大きさが理解できよう。

また、『長恨歌』を切り口にすることによって、『源氏物語』が抱えている異文・異本の問題を考へることもできる。桐壺帝が亡き更衣を偲ぶ場面、現在私たちが読んで『源氏物語』では「絵に描ける楊貴妃の容貌は、いみじき絵師と言へども、筆限りありければ、いと匂ひ少なし。太液の芙蓉、未央の柳も、げに通ひたりし容貌」と楊貴妃の名前を挙げ、『長恨歌』の文章そのままに桐壺更衣の容貌をたとえている。しかし、こういった表現はあまりに原文に引きずられすぎて良くないという批判も一方であった。実際「太液の芙蓉」は「源氏物語」や、「太液の芙蓉」も「未央の柳」も敢えて記さない『源氏物語』の本文もあるのである。

今から十年前、平成十年度の筑紫海会会報に、やはり公開講座の報告として、「文学少女の歴史的表现」という一文を寄稿した。そこでは、菅原孝標女が『源氏物語』に耽溺する様子を『源氏物語』に記し留めていたことが、この物語の流布状況を示す貴重な歴史的証言であるといふことを述べた。今年二〇〇八年は、『源氏物語千年紀』として様々な催しが行われている。それはちょうど十年前、一〇〇八(寛弘五)年に藤原公任が「このわたりに若紫やさぶらふ」と紫式部に呼びかけたことなどに由来するのであるが、実はこの年は菅原孝標女の誕生の年でもある。二重三重に『源氏物語』とのつながりの深い今年、千年を越えて伝わってきたこの作品に親しむきっかけにしたいだろうか。

平成20年度 福岡女子大学公開講座

【特別講演会】男女共同参画はどこまで進んだか

日時：平成20年11月18日(火) 16:30~17:50
会場：福岡女子大学附属図書館1階 視聴覚室
講師：高木 俊子氏(大19理)

福岡市市民局男女共同参画部長
福岡市男女共同参画推進センター・アミカス館長
講演紹介：「男女共同参画社会基本法」の公布から来年度10年。制度は整いつつあるが現実はどうか。
「男は仕事、女は家庭」といった性別役割分担意識は？
ワーク・ライフ・バランスの現状と展望は？
「女は優しく、男は強く」といった固定観念は？
福岡市の現状を国内外の動きやデータを交え紹介します。
受講料：無料

【秋季公開講座】大人のための栄養講座 一脳にも体にも心にも

福岡女子大学附属図書館1階 視聴覚室
金曜日13:10~15:40 定員なし 受講料2,000円(高校生、本学学生無料)

日程	テーマ	講師
10/17	大人の食育の第一歩 ー自分のからだと食生活を見つめようー	人間環境学部准教授 野口 孝則
	体調に合わせた食養生	人間環境学部教授 沖田 千代
10/24	脳に必要なビタミンの話	人間環境学部准教授 濱田 俊
	食の生理学 ー味覚・嗅覚・食行動・肥満についてー	人間環境学部教授 小泉 修
10/31	長寿食を考える ー現代の医食同源ー	人間環境学部教授 藤井 高任
	メタボリックシンドロームと和食 ー家族で見直す和食の良さー	人間環境学部准教授 宗像 壽子

【土曜公開講座】日中文化から環境問題まで

福岡女子大学附属図書館1階 視聴覚室
13:30~15:00 定員なし 受講料3,000円(高校生、本学学生無料)

日程	テーマ/地球と環境	講師
10/11	暮らしを直撃する石油問題を考える	人間環境学部教授 草壁 克己
11/1	植物が環境変化を感じるしくみ	人間環境学部助手 大坪 蘭子
12/13	博多湾の海底の泥を調べてみる	人間環境学部教授 池田 宜弘

【自由企画講座】

福岡女子大学附属図書館1階 セミナー室
12:50~14:20 定員25名(先着順) 受講料無料

日程	テーマ・講師
1/23、1/30、2/6 (全3回 金曜日)	古文書で見る江戸時代の京都 文学部准教授 スウェン・ホルスト

※大人気のため、回数を追加 11/28、12/5、12/12の回は定員に達し、募集終了。

《受講方法》 対象：高校生以上、性別不問

ハガキ、FAX、またはE-mailにて、受講講座名・住所・氏名・年齢・職業または高校名(学年)・電話番号を記入の上、左記へお申し込みください。申込者は全員受講できますので、受講票等の発送はいたしません。

申し込み
問い合わせ先

福岡女子大学 女性生涯学習研究センター 〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1
TEL/FAX:092-661-2728(直通) TEL:092-661-2411(内線533)(代表) FAX:092-661-2415
E-mail: rcle@fwu.ac.jp URL: http://www.fwu.ac.jp/rcle/